

情報操作

JJ1SXA/池

一寸古い話ですが、昨年5月、NHK が放送番組の内容につき、情報操作があったとして国際放射線防護委員会から提訴されています。(以下の提訴状参照)

提訴状

日本放送協会(NHK)は、「追跡！真相ファイル 低線量被ばく・揺らぐ国際基準」(以下番組と言う)を2011年12月28日に放送した。

この番組は、国際放射線防護委員会(ICRP)が原子力推進の目的のもとに、低線量放射線のリスクを不当に低くしていると主張している。

番組の主張は、英語翻訳における意味のすり替え、事実の隠匿、音声記録の改竄などを通じて捏造された情報に基づいてなされており、虚偽である。

これは視聴者から正しい情報を知る権利を奪い、かつ正しい情報に基づいて自ら判断することを損なう点で、放送倫理基本綱領に違反する。

これらの情報操作は、国際放射線防護委員会(ICRP)とその関係者への取材内容についてなされている。

これはICRPの名誉を傷つけるのみならず、善意で取材に応じ誠意をもって質問に答えたICRP関係者の信頼を裏切る点で、人間社会のもっとも基本的な倫理に抵触するものである。

よって、ここに当該番組(NHKの大型企画開発センター・チーフ専任ディレクター西脇順一郎氏、同センター・チーフプロデューサー春原雄策氏、報道局報道番組センター・社会番組部専任ディレクター吉田宏徳氏)の公平さを欠く報道について、放送倫理・番組向上機構に、本訴状をもって提訴する。

なお、今回の番組内容は多くの視聴者に真実として受け入れられているが、これは公共放送局に対する人々の信頼に基づくものである。そのため、番組制作時において上記3名を監督し放送への信頼を守るべき立場にあったNHK放送総局長の金田新氏についても、放送倫理・番組向上機構に、そのご判断を仰ぐものである。

平成24年5月7日 ICRP 日本人委員

番組では放射線の解説に原子力工学などの専門家が放射線の恐怖を発言していたようですが、その発言は放射線専門の方とは全く違うことを言うところもあったようです。放射線に関しては、原子力工学の専門家より放射線専門家の意見を聞くべきですし、それを番組に反映させるべきは当たり前のことです。

何が何でも、社の方針、「原発は危険で、原発は廃止するべき」との結論に導く意図の基に情報操作があったのでは無いかということです。

提訴状を読むと、悪質極まり無しの情報操作と思えます、これがNHKの実態か？

以下、あるブログの記事より転載(抜粋)

…理学博士で放射線防護学の専門である高田純・札幌医科大学教授の『福島 嘘と真実』という著書があります。

高田教授が 3.11 後の 2011 年 4 月 6 日から 10 日にかけて仙台、福島的第一原発まで放射線の測定をした報告が書かれています。

線量測定も「ガンマ線スペクトロメーター」「アルファ・ベータカウンタ」「線量率計」などを用いて、特に原発事故直後で政府が全くしなかった福島県民の避難者に対しての甲状腺線量検査を乳児から大人までやっていたのです。

その結果全員がまったく問題なしと画像付きで紹介しています。

4 月 10 日午後 2 時には福島原発の正門で放射線を測定し、問題なしと断言しました、この時は高田教授が防護服無しが何よりの証拠であります。

高田教授はタクラマカン砂漠(支那の核実験)、チェルノブイリ、ビキニ環礁などにも行かれています、それと比べても福島の放射線は心配なく健康被害なしと報告しています。

しかしテレビで洗脳されている国民はそれでも信用できないでテレビを信じているようであります。

高田教授は実際、避難区域とされている所も 2011 年 4 月 9 日、10 日に入り放射線を調査しましたが、本当に避難が必要かは政府の誤った介入により住民と家畜に甚大な被害が出たと書いています。

(中略)こういう事実は公共の電波では決して放送されることはないのでしょうか、今の日本では。…引用終わり。

テレビ・新聞、特に日本を代表する、NHK と朝日新聞の偏向報道、情報操作は大問題です、国民の大半は、鵜呑みに信じるであろう、この大テレビ局、大新聞社の報道が、嘘にまみれていては、どうにもなりません。

権力に批判的であることまでは許されると思いますが、自社の主張・方針のためなら、偏向報道、情報操作をするということは、絶対に許されるべきでは無いと思います。

共産主義者や在日特権の韓国・朝鮮人は一概に悪と極めつけてはいけないと思いますし、これ等の人達が、中枢、あるいは上部で権力を握り、社内を牛耳っているとは思いますが、偏向報道、情報操作が酷すぎる、気をつけなければいけません。

新聞は、自分が希望して購読を選択できますが、NHK の視聴には強制的に受信料を徴収されます、公共放送としての使命を忘れてもらっては困ります。

確かにネットの発達で、色々のところから情報はとれますが、まだまだ新聞、テレビの影響力は大きく、その報道を信じる人は多いでしょう、捏造や偏向の報道で国民を騙しては困ります、私は、あえて朝日新聞を購読していますが、他の新聞の記事や、ネット情報と比較参照しながら、偏向報道に洗脳されないよう努めているつもりです。